

平成19年度「専修学校・高等学校連携等職業教育推進プラン」成果報告書

事業名	群馬県「職業教育フェア」		
法人名	社団法人群馬県専修学校各種学校協会		
学校名 ((2) のみ)			
代表者	会長 中島利郎	担当者 連絡先	宇津木謙 027-256-7000

1. 事業の概要

学校を卒業したら就職して社会人になることが当然でしたが、近年、若者の職業意識・勤労意欲が低下し、フリーターやニートといった若年無業者の増加が著しくなっています。高校生・中学生・小学生をはじめ多くの若者に呼びかけ、若者の職業意識・勤労意欲の高揚を図り職業教育の重要性をアピールする「職業教育フェア」を実施しました。

実施内容の概要は次のとおりです。

- ・事業名 群馬県「職業教育フェア」
- ・実施日 平成19年7月20日(金)～21日(土)
- ・実施場所 群馬県庁県民ホール
- ・入場者 2,500名

2. 事業の評価に関する項目

①目的・重点事項の達成状況

(1)各専修学校、受入学校との連携方法

- (協会→会員校)事業説明・プログラム作成依頼
- (会員校)プログラム作成
- (会員校→協会)プログラム提出
- (協会・会員校)「職業教育フェア」プログラム制作・調整
- (協会・会員校→高等学校等)「職業教育フェア」プログラム説明
- (協会⇄会員校)プログラム調整
- (協会・会員校・高等学校等)「職業教育フェア」実施
- (参加者アンケート調査)成果の確認方法として参加者アンケート調査を実施

(2)事業の内容等

1.パネルディスカッション

「好きな仕事で夢をかなえる」をテーマに、高校生・中学生・専門学校生をパネリストとして、パネルディスカッションコーディネーターのもと、職業と職業教育について広く実体験にもとづくパネルディスカッションを実施しました。

2.イベント

着付け・メイクショー・ケーキ&あめ細工ショー・健康やわら体操・わんわんカットショー・ピンワークショー・ヘアメイクショー・動物クイズ王選手権等を実施しました。

3.職業体験コーナー

協会会員校が調理・製菓・歯科・医療・介護・スポーツ・美容・服飾・ファッション・ホテル・ブライダル・デザイン・クラフト・ペット・ショップ・保育・公務員等の職業体験・紹介コーナーを設置し、若者に広く職業の内容を紹介しました。

4.職業教育紹介&進路相談コーナー

協会会員校が取り組んでいる職業教育の内容を紹介し、若者からの職業についての様々な進路相談に対応しました。

5.若者によるパネルディスカッションの内容をメインに、職業教育フェアの内容を県内で最大発行部数を誇る地元紙上毛新聞の紙面において発表しました。

(3)参加した専修学校

36校

工業・ビジネス部会	9校
医療福祉部会	6校
服飾部会	14校
調理・料理部会	4校
理美容部会	3校
(4) 公的機関の後援	12機関
群馬県、群馬県教育委員会、群馬県職業能力開発協会、群馬県私学振興会	
NHK前橋放送局、読売新聞東京本社前橋支局、朝日新聞前橋総局、毎日新聞前橋支局	
群馬テレビ、FMぐんま、上毛新聞、群馬経済新聞	

②事業により得られた成果

事業成果の概要は次のとおりです。

- ①「職業教育フェア」を平成19年7月20日(金)～21日(土)に実施、2,500名の入場がありました。
- ②「職業教育フェア」におけるパネルディスカッション・イベント・各種コーナーでの体験学習を通して、職業に就くことがいかに大切か、職業教育がいかに重要かを体験し、職業意識・勤労意欲を高めることができました。
- ③「職業教育フェア」の内容について、パネルディスカッションを中心に県内シェアトップの地元新聞上毛新聞の紙面(1ページ)において発表することにより、県民、特に若者に、職業教育の重要性を大きくアピールすることができました。

③今後の活用

本事業、群馬県「職業教育フェア」は「職業教育の日」(7月11日)制定記念事業として平成16年度にスタートしました。「職業教育の日」(7月11日)にちなんで毎年7月に県庁の県民ホールで開催しています。今年度で4回目の開催になりました。群馬県ほか12公的機関の後援を受けています。群馬県専修学校各種学校協会といえば、「職業教育フェア」と言われるほど地元に着定してきています。フェアの内容につきましても年々充実を図ってきております。来年度以降も社会のキャリア教育ニーズに対応し更に充実した群馬県「職業教育フェア」の実施を図ってまいります。

④次年度以降における課題・展開

今後の課題、改善点として次の事項が挙げられます。

- ・激変する社会のキャリア教育ニーズを的確に把握し本事業に摂り入れること
- ・高等学校・中学校・小学校等との緊密なコミュニケーションにより連携を更に拡充すること
- ・高等学校・中学校・小学校等の教科とのつながりを重視したキャリア教育(仕事と生活の学)を形成すること
- ・会場を広げ全体の配置・レイアウトを工夫、体験学習コーナー・進路相談コーナー等の拡充を図ること

3. 事業の実施に関する項目

①職業体験講座、講演会の実施

1. 事業名 群馬県「職業教育フェア」
2. テーマ 若者の職業意識・勤労意欲の高揚を図り、職業教育の重要性をアピールする
3. 実施日 平成19年7月20日(金)～21日(土)
4. 実施場所 群馬県庁県民ホール
5. 入場者 2,500名(小学生・中学生・高校生・専門学校生、一般市民等)
6. 入場者の反応等

○アンケート調査結果(有効回答数365名)

【Q1】フェアを何によってお知りになりましたか？ 該当の記号に○を付けて下さい。
(複数回答可)

- a チラシ10.26% b ラジオ5.26% c 新聞9.74% d ホームページ1.58% e 家族5.79%
f 親戚1.32% g 学校の先生38.68% h 友人知人2.11% i 近くに在住2.63%
j 近くに勤務3.68% k 他の用件で近くまで来た13.42% l その他5.53%

【Q2】職業教育フェアの全体的なご感想をお聞かせください。 該当の記号に○を付けて下さい。

- a 大変参考になった16.81% b 参考になった54.70% c 少しは参考になった25.36%
d 参考にならなかった3.13%

【Q3】(Q2でa～cに○を付けられた方に) ご参考になったこと・アドバイスを
ご記入下さい。

【参考になったこと】

- ・いろいろな仕事・職業のこと 16.51%
- ・いろいろな学校のこと 14.68%

・いろいろなこと	8.72%
・お菓子・パン作り	7.80%
・子供のためになったこと	5.05%
・歯のこと	3.21%
・新しいことに関わられた	2.75%
・ドレスのこと	2.75%
・健康のチェック・相談	2.29%
・ペットのこと	2.29%
・手に職	1.83%
・実演・体験	1.83%
・勉強のこと	1.83%
・若い人のこと	1.83%
・将来・進路のこと	1.38%
・医療・介護	0.92%
・資格について	0.92%
・イラスト	0.92%

【アドバイス】

・よかったこと	3.67%
・感動したこと	2.75%
・おもしろかったこと	2.29%
・がんばってほしいこと	2.29%
・たのしかったこと	1.83%

【Q4】（Q2でdに○を付けられた方に）こうしてほしかったと思われたこと・アドバイスを記入下さい。

・ブースについて	4件
・会場について	4件
・システムについて	2件
・説明について	2件
・雰囲気について	2件
・時間について	1件
・その他	4件

【Q5】職業を考えるとときに重視することは何ですか？ 記入下さい。（複数回答可）

・給料・収入・お金	21.99%
・やりがい	12.04%
・自分に合っている	10.88%
・やりたい事	8.33%
・好きな仕事	5.56%
・能力・資格・技術	4.40%
・安定	4.17%
・将来性	3.94%
・労働条件・労働時間・休日・福利厚生	3.94%
・職種	3.01%
・場所	2.78%
・人間関係	2.55%
・環境	2.31%
・楽しさ	2.31%
・仕事内容	1.85%
・通勤	1.62%
・雰囲気	1.62%
・興味	1.39%
・続けられること	1.39%
・喜んでもらえる	1.16%
・働きやすさ	0.69%
・企業規模	0.46%
・外観	0.46%
・就職	0.46%
・生活可能	0.46%
・知名度	0.23%

【Q6】就職先を考えるとときに重視することは何ですか？ ご記入下さい。（複数回答可）

・給料・収入・お金	17.55%
・通勤	11.70%
・やりたい事	7.52%
・やりがい	7.24%
・労働条件・労働時間・休日・福利厚生	6.96%
・場所	6.41%
・雰囲気	5.57%
・人間関係	5.57%
・将来性	5.01%
・自分に合っている	5.01%
・安定	4.18%
・環境	3.62%
・内容	3.06%
・仕事内容	2.23%
・続けられること	1.95%
・働きやすさ	1.67%
・待遇	1.39%
・職種	1.11%
・企業規模	0.84%
・楽しさ	0.84%
・知名度	0.56%

【Q7】現在、興味や関心を持っていらっしゃる職業がありますか？ 該当の記号に○を付けて下さい。

a 大いにある32.11% b まあまあある27.42% c 少しはある17.73%

d ない(探している)11.37% e ない(探していない)11.37%

【Q8】（Q7でa～cに○を付けられた方に）それはどんな職業ですか？ ご記入下さい。（複数回答可）

・公務員	10.86%
・動物・ペット	8.14%
・コンピュータ	6.33%
・医療	5.88%
・事務	5.43%
・福祉	4.52%
・デザイン	4.07%
・警察官・刑務官	4.07%
・美容	4.07%
・菓子・パン	3.62%
・建築・住宅・インテリア	2.71%
・服飾	2.71%
・経理・会計	2.26%
・柔道整復・整体	2.26%
・ゲーム	2.26%
・俳優	2.26%
・消防	1.81%
・サービス	1.81%
・販売	1.81%
・ファッション	1.81%
・マスコミ	1.81%
・イラスト・映像	1.36%
・行政書士・司法書士	1.36%
・声優	1.36%
・保育	1.36%
・弁護士	0.90%
・教育	0.90%
・印刷	0.90%
・金融・保険	0.90%

・農家・酪農家	0.90%
・花屋	0.90%
・料理・栄養	0.90%
・健康	0.90%
・音楽関係	0.90%
・歌手	0.90%
・その他	4.98%

【Q9】 職業について相談したい人は誰ですか？ 該当の記号に○を付けて下さい。
(複数回答可)

a 保護者30.23% b 兄弟姉妹6.05% c 親戚3.72% d 学校の先生21.40%
e 友人21.86% f 先輩10.00% g その他6.74%

【Q10】 フェアで取り上げてほしいテーマ、フェアに参加してお気づきの点がありましたら、
ご記入下さい。

○フェアで取り上げてほしいテーマ

・パソコン・理科系について	3件
・動物について	3件
・料理について	2件
・アクセサリ・ジュエリーについて	2件
・工学系について	2件
・販売について	1件
・その他	2件

○フェアに参加してお気づきの点

・会場について	9件
・体験・実践について	7件
・楽しかったことについて	4件
・うれしかったことについて	3件
・感動とお礼について	3件
・運営について	3件
・続けてほしいことについて	1件
・その他	4件

②その他

「職業教育フェア」に参加した高校生・中学生・小学生をはじめ多くの若者が、中学生・高校生・専門学校生をパネリストに「好きな仕事で夢をかなえる」をテーマにした職業観についてのパネルディスカッションをはじめ各種のイベント・職業体験コーナー・職業教育紹介&進路相談コーナーでの体験を通して、幅広く各種の職業についての内容と専修学校各種学校における教育の内容を学習、職業に就くことがいかに大切か、職業教育がいかに重要かを理解し、職業意識・勤労意欲を高められました。「職業教育フェア」の内容について、若者によるパネルディスカッションの内容を中心に県内シェアトップの地元紙上毛新聞の紙面(1ページ)において発表することにより、県民、特に若者に、職業教育の重要性を大きくアピールすることができました。